

第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）

団体名称	公益財団法人石巻市芸術文化振興財団
------	-------------------

1 財務諸表（金額単位：千円）

貸借対照表（B/S）	借方（科目）	平成25年度期	平成26年度期	前期増減	平成27年度期	前期増減
	流動資産	23,565	69,370	45,805	67,587	▲ 1,783
うち 現金・預金	8,572	67,290	58,718	65,329	▲ 1,961	
固定資産	117,519	120,515	2,996	137,223	16,708	
(1) 基本財産	101,066	101,074	8	101,083	9	
(2) 特定財産	15,945	18,127	2,182	33,127	15,000	
(3) その他の固定資産	508	1,314	806	3,013	1,699	
資産の合計	141,084	189,885	48,801	204,810	14,925	
貸方（科目）	平成25年度期	平成26年度期	前期増減	平成27年度期	前期増減	
流動負債	8,113	23,801	15,688	21,639	▲ 2,162	
うち 短期借入金						
固定負債	15,945	18,127	2,182	17,953	▲ 174	
うち 長期借入金						
負債合計	24,058	41,928	17,870	39,592	▲ 2,336	
正味財産	117,026	147,957	30,931	165,218	17,261	
指定正味財産	101,066	101,074	8	101,083	9	
うち 基本財産への充当額	101,066	101,074	8	101,083	9	
うち 特定資産への充当額						
一般正味財産	15,960	46,883	30,923	64,135	17,252	
うち 基本財産への充当額						
うち 特定資産への充当額				15,174	15,174	
負債・正味財産の合計	141,084	189,885	48,801	204,810	14,925	

正味財産増減計算書	科目	平成25年度期	平成26年度期	前期増減	平成27年度期	前期増減
	一般正味財産増減の部	5,687	30,923	25,236	17,252	▲ 13,671
経常増減の部	5,759	30,995	25,236	17,324	▲ 13,671	
経常収益	122,593	267,537	144,944	267,762	225	
経常費用	116,834	236,542	119,708	250,438	13,896	
評価損益等計						
経常外増減の部	▲ 72	▲ 72		▲ 72		
経常外収益						
経常外費用	72	72		72		
一般正味財産期首残高	10,273	15,960	5,687	46,883	30,923	
一般正味財産期末残高	15,960	46,883	30,923	64,135	17,252	
指定正味財産増減の部	8	8		9	1	
指定正味財産増減額	8	8		9	1	
指定正味財産期首残高	101,058	101,066	8	101,074	8	
指定正味財産期末残高	101,066	101,074	8	101,083	9	
正味財産期末残高	117,026	147,957	30,931	165,218	17,261	

（※）負の数の場合は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。

※財務諸表を添付すること。

第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）

キャッシュ・フロー計算書（C/S）	区分	平成25年度期	平成26年度期	前期増減	平成27年度期	前期増減
	事業活動によるキャッシュ・フロー	7,931	33,587	25,656	18,417	▲ 15,170
	事業活動収入	122,592	267,538	144,946	267,589	51
	事業活動支出	▲ 114,661	▲ 233,951	▲ 119,290	▲ 249,172	▲ 15,221
	投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 1,880	▲ 3,470	▲ 1,590	▲ 18,037	▲ 14,567
	投資活動収入					
	投資活動支出	▲ 1,880	▲ 3,470	▲ 1,590	▲ 18,037	▲ 14,567
	財務活動によるキャッシュ・フロー					
	財務活動収入					
	財務活動支出					
現金及び現金同等物に係る換算差額						
現金及び現金同等物の増減額	6,051	30,117	24,066	380	▲ 29,737	
現金及び現金同等物期首残高	9,401	15,452	6,051	45,569	30,117	
現金及び現金同等物期末残高	15,452	45,569	30,117	45,949	380	

（※1）支出は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

（※2）負の数の場合は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

2 市による財政・金融支援等（金額単位：千円）

区分	平成25年度期	平成26年度期	前期増減	平成27年度期	前期増減
補助金（交付金・助成金・負担金）					
事業費補助金（交付金・助成金・負担金）					
管理費補助金（交付金・助成金・負担金）					
委託料及び指定管理料	115,193	246,292	131,099	246,458	166
借入金（期末残高）					
短期借入金					
長期借入金					
出資・出捐（期末時）					
債務保証額（期末残高）					
損失補償額（期末残高）					
その他の財政支援・優遇措置（税、使用料、手数料の減免等）					

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。

※財務諸表を添付すること。

情報公開シートⅡ補足資料

法人名：公益財団法人石巻市芸術文化振興財団

1 貸借対照表に関する補足

(1) 総括分析

資産総額は前年比 14,925 千円増額の 204,810 千円である。正味財産は総体で前年比 17,261 千円増の 165,218 千円となっており、前年度と同様に健全な経営状況である。

(2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
流動資産	前年比 1,783 千円の減額	一部特定資産の設定による減額。
流動負債	前年比 2,162 千円の減額	指定管理事業における未払金の増額 (3,142 千円)、消費税の中間申告による未払消費税の減額 (△7,576 千円) 及びささえあい拠点センター事業の剰余金としての預り金の増額 (2,142 千円) 等を差引きしたことによる。
一般正味財産	前年比 17,252 千円の増額	全体として文化事業等の効率的な運営を行った結果による増。

2 損益計算書に関する補足

(1) 総括分析

一般正味財産としては、事業収益のうち芸術文化事業収益の増額とささえあい拠点センター管理業務受託収益の減額等を差引きし、経常収益は前年比 225 千円増の 267,762 千円となった。経常費用の事業費においては、芸術文化事業の拡充等により増額 (15,966 千円) し、管理費においては退職給付費用の減額等 (△2,070 千円) により、前年比 13,896 千円増の 250,438 千円である。河北総合センターアリーナを利用し、大ホールを補完する事業を積極的に実施したことなどの理由から、経常増減額は前年比 13,671 千円減の 17,252 千円となった。

(2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
経常収益	前年比 225 千円の増額	事業収益のうち芸術文化事業収益の増額 (3,355 千円) 及びささえあい拠点センター管理業務受託収益の減額 (△3,207 千円) 等の差引きによる。
経常費用	前年比 13,896 千円の増額	芸術文化事業の拡充による増額 (19,670 千円)、指定管理事業及びささえあい拠点センター事業における管理コスト削減等による減額 (△3,427 千円)、及び退職給付費用の減額 (△2,182 千円) 等の差引きによる。
一般正味財産 期末残高	前年比 17,252 千円の増額	全体として文化事業等の効率的な運営を行った結果による増。

3 キャッシュフロー計算書に関する補足

(1) 総括分析

事業活動によるキャッシュフローにおいては、支出において、芸術文化事業の拡充により事業費が増額したことと、指定管理事業費等における管理コストの削減及び人件費の削減による減額分を差引きしたことにより、前年比 15,170 千円減の 18,417 千円となった。投資活動によるキャッシュフローには、特定資産取得支出額及び固定資産取得支出額を計上している。

(2) 数値が変動した区分及びその要因

項目	変動内容	変動要因
事業活動	前年比 15,170 千円の減額	芸術文化事業費の増額及び指定管理事業費、人件費の減額を差引きした額。
投資活動	前年比 14,567 千円の減額	特定資産取得支出(財団設立30周年記念事業費用積立資金 15,000 千円)及び固定資産取得支出(車両運搬具等 3,037 千円)等による減額。

現金等の増減額	前年比 29,737 千円の減額	事業活動によるキャッシュフロー及び投資活動によるキャッシュフローの減額による。
現金等の期末残高	前年比 380 千円の増額	当期の利益分の増額による。

4 市による財政・金融支援等に関する補足

(1) 市からの補助金等の交付状況

補助金等の名称	補助金額 (単位: 円)	補助金の使途

(2) 市からの委託業務等 (指定管理含む) の状況

委託業務の名称	委託料 (単位: 円)	委託業務の内容
震災復興文化芸術事業業務	14,040,000	震災復興文化芸術事業業務
在宅医療に関する普及啓発事業業務	688,683	鎌田實講演会運営業務
NHK のど自慢準備運営業務	3,896,344	NHK のど自慢運営業務
河北総合センター管理運営業務、多目的ふれあい交流施設管理運営業務	197,811,000	指定管理業務 (河北総合センター) 94,582,000 (多目的ふれあい交流) 103,229,000
ささえあい拠点センター管理運営業務	30,021,820	ささえあい拠点センター管理運営業務

(3) 税、使用料、手数料等の減免の状況

減免されている税目等名称	減免額 (単位: 円)	減免理由

市が期待する役割、市意見等（別紙）

法人名：公益財団法人石巻市芸術文化振興財団

担当部署名：教育委員会生涯学習課

1 第三セクター情報公開シートⅠ（PDCAサイクルシート）に対する意見

（1）中間的な経営目的・事業計画

26年度期より河北総合センター及び遊楽館の指定管理者として、財団設立以来培われてきた運営ノウハウを活かし、施設の効率的な運営と芸術文化を普及振興する事業が一体的に行われたことにより、27年度期においては目標を大きく上回る実績が示されている。しかし、25年度期から27年度期にかけてその実績は右肩上がりとなっているが、今後の数値目標という点では、事業内容により変動が生じることがあると思料するので、内容を精査しながら状況により判断することとしたい。

（2）主要事業の成果、課題

指定管理者として施設の管理運営を実施するとともに、管理施設を活用した芸術文化事業については効率よく事業展開が実施でき、鑑賞者からは大変好評であったこと、また、管理施設に留まらず、特に小中学校等に出向いて青少年に対する育成事業にも積極的に取り組む姿勢については、将来を見越した芸術振興事業の継続性という観点からも高く評価できると考える。

しかし、復興支援事業については、今後は時間の経過による需要の減少、及び支援の先細りが生じるものと予想されるので、継続性を図りつつもニーズに対して柔軟に対応することが望ましいと考える。

2 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）に対する意見

（1）貸借対照表

26年度期より指定管理事業を実施したことにより、震災後は不安定であった経営方針が定まったことで、27年度期も引き続き利益を計上している。これは、震災以前からの指定管理業務の経験を活かし、効率のよい運営が図られたことによるものであり、大変良好な経営状況と判断する。

（2）損益計算書又は正味財産増減計算書

27年度期においては、これまで培ってきた経営のノウハウを活かし、安定した指定管理事業と芸術文化事業等の運営が図られたことにより、公演事業の拡充を図りつつも、コストの削減による費用の減額から利益が生じた。良好な経営状況と判断する。

(3) キャッシュフロー計算書

適正な管理状況にあると考えるので、今後とも安定した経営を期待する。

(4) 市による財政・金融支援等

3 法人に対し市が期待する役割等（担当部署所感）

平成元年の設立以来一貫して芸術文化の振興を担っており、公共施設の指定管理等を通して、効率的、安定的な運営を期待するものである。

震災により厳しい経営状況にあったが、これは市民会館・文化センターの指定管理ができなくなり、法人を維持しながらも収入のない中で事業展開せざるを得なかった結果である。

しかしながら、内部留保の充当や独自の給与削減等による努力に加え、仮設住宅集会所の管理及び舞台管理等の受託業務を実施し、25年度期以降は良好な経営状況に回復した。26年度期からは河北総合センターと遊楽館の指定管理業務の効率的な運営により利益が生じ、27年期には芸術文化事業の拡充を図るため資金を投入しながらも利益を計上している。今後とも安定した経営状況であることを期待する。

また、将来は平成32年度開館予定の複合文化施設の指定管理者として、芸術文化振興を担う法人となるよう指導を徹底したいと考える。